

山行報告書

作成:2008年5月1日 愛知岳連 岡崎山岳会

山名[山域]	金峰山・瑞牆山 [奥秩父]	目的[方法]	新緑を楽しむ
期間	2008年4月28・29・30日	形態	仮眠(1)テント泊(1)
参加人数	2人		

行動記録:

4/28(月) 晴 安城(14:35)==飯田山本IC(16:45)==諏訪南IC(17:45)==道の駅「にらさき」(18:30)
 4/29(火) 晴 道の駅「にらさき」(4:30)==瑞牆山荘前PKG(5:20 5:47)--富士見平TS1(6:30 7:00)--大日岩(8:15 8:27)-(休憩0:10)-金峰山(10:26 昼食11:50)-(休憩0:10)-大日岩(13:20 13:30)--TS1(14:45)
 4/30(水) 晴 TS1(4:45)--天鳥川(5:15)--瑞牆山(6:45 7:20)--天鳥川(8:25)--TS1(8:50 9:35)--PKG(10:05 10:20)==温泉「増富の湯」(10:35 昼食11:55)==須玉IC(12:45)==豊田東IC(15:05)==安城(15:30)

概念図:



日誌:参考になりそうな情報・データを中心に記載

- 4/28(月) 移動 安城 道の駅「にらさき」
- (1)足助バイパスの開通 足助の町をパスできる。
 - (2)飯田山本ICの開通 飯田市街に入る前飯田ICの5km手前で高速へ。諏訪南までETC通勤割引が使える。により、かなり(15分以上)時間短縮。これなら、東海環状を使わなくても良いかも。
- 4/29(火) 金峰山登頂
- 1.交通 増富温泉から先の道は狭いが、すれ違える場所も多いので先の様子を伺いながら運転すれば問題なし。
 - 2.駐車場 瑞牆山荘から100mぐらい入った所に50台以上駐車できる。トイレは山荘横にある。
 - 3.登山道 特に問題なし。2500m付近の凍ると登り難い場所も雪で埋まっていたため問題なし。頂上手前のトラバースが雪があると少し気になる程度。千代の吹上げも雪があるが怖くはない。
 - 4.雪 予想以上に多い。飯森山の巻道は凍っている。大日小屋から上は積雪があり、千代の吹上で1m弱、頂上で50cm。雪山初心者同行の為下りのみアイゼン使用。富士見平小屋管理人に聞くと、例年より多く4月になり降った模様。3週間後の新人の山行には雪がなくなりそう。(希望的観測?)
 - 5.テント場(富士見平) カラ松林の中かなり広い。(100張可能?) 水場はすぐ近く。幕営料500円/1人。当日は自分を含めて5張り。テント場が登山口から50分と近く、新人のテント山行訓練には良い。
- 4/30(水) 瑞牆山登頂 帰宅
- 1.登山道 天鳥川までの下りと2000mから上は凍っているが、アイゼン無しで登れる。頂上直下の岩をよじ登るところも事前に梯子がついて楽に登れるようになっていた。ルートがわかりにくいところがあり、新人の訓練に良いかも。
 - 2.雪 殆どなし。
 - 3.温泉(増富の湯) 700円

感想:

南アルプス、ハヶ岳の展望が素晴らしかった。